

広報かわもと

KAWA MOTO

Public Relations Magazine

2026
OCT. **10**
No.666



火災を止める新たな仲間

Topics

9月25日(金)、川本消防署で新型消防ポンプ自動車(水槽付CD- I 型)の運用が開始されました。1,300Lの水槽や最新装備を備えた新車両とともに、地域の皆様の安全・安心を守るため、火災や災害の現場で活用されます。

今月の主な内容

議会かわもと P2~P6

だから
こそ

川本。

＼ 川本町をもっと知る /



ホームページ



LINE



議会

かわもと

NO.162

発行 川本町議会
編集 議会広報委員会
TEL (0855)72-0068



【第14回 坂町・川本町姉妹都市交流議員研修会】

4年ぶりに坂町議会議員の皆さんを川本町にお招きして研修会を開催しました。(記事は6ページ)

第4回臨時会

7月31日に臨時会が開催され、4件の議案が可決されました。

◆損害賠償の額の決定及び和解

町営住宅給水管破損による補償

◆工事請負契約の締結

- ・八幡平団地改修工事
- ・川本西グラウンド改修工事

9月定例会

令和8年第3回定例会が9月4日から11日まで開催されました。

野坂町長の行政報告の後、18件の議案が上程され、慎重審議の結果、原案どおり可決されました。

一般質問は、4名の議員から当面する町の諸課題について質問があり、活発な議論が展開されました。

定例会の主な議案

条例改正

◆川本農村公園設置管理条例の一部改正

かわもと河津桜公園(南佐木)を農村公園に追加

人事案件

◆人権擁護委員の推薦

法務大臣に推薦する候補者の同意

(再任) 上田 香苗氏(矢谷)

(再任) 長田 広氏(木谷)

(新任) 白鷺 光泰氏(三原)

◆教育委員会委員

任期満了に伴う選任

三好正師氏(中新町)

令和8年度一般会計補正予算(第2号・第3号) (補正後予算額 62億2,116万2千円)

事業費等の変更

(歳入) 交付額確定による増

- ・普通交付税

9,282万円

(補正後 22億3,877万円)

(歳出) 申請件数の増による

- ・農業経営安定化支援事業補助
- ・地域商業等支援事業補助

229万円

700万円

谷地区治水対策事業 1億円

- ・水道管敷設のための費用

造成地の区画位置表示のための測量費用

県と町との移転補償費の負担額の決定

- ・工事単価の改定、資材費高騰への対応

※町債(1億円)を財源に実施します。

令和7年度会計の決算認定

各会計の決算について、予算が適正に執行されたか、目的としていた事業効果が得られたかなどを審査しました。

全議員で構成する「決算特別委員会」で審査した後、本会議で採決が行われました。

【審査対象会計】

一般会計

特別会計

- ・国民健康保険事業
- ・後期高齢者医療
- ・公営企業会計

・簡易水道事業

・農業集落排水処理事業

委員会での審査の結果、いずれの会計も「原案のとおり認定すべきもの」と決定し、本会議でも全会一致で決算が認定されました。

なお、定例会終了後、審議過程で議論した意見を議長から町長に手渡し、今年度の予算執行及び来年度予算編成の参考とするよう要請しました。

【主な意見】

・持続可能な財政運営

大型建設事業の財源に多くの地方債が発行され、地方債残高が増加している。償還に国からの財政措置があるとはいえず、借金であることには変わりない。人口減少や物価高騰による事業費の増加傾向を考慮し、次世代に過度な負担を残さない財政運営に努めること。

・指定管理施設の施設運営方針の策定

多くの施設が築30年以上を経過し、突発的な修繕により多額の一般財源等が費やされている。維持管理費用や修繕、改修、解体に至るまでのライフサイクルコストや施設の使用可能年数を見据えた長期的な施設運営方針を策定し、指定管理継続の妥当性及適切な委託内容を再検討すべきである。

（その他の意見のうち主なもの）

- ・民間所有の既存施設の利活用の方角性
- ・管理不全空家の把握と特定空家の行政代執行の検討
- ・有害鳥獣対策の方角性の再検討
- ・生活交通の利用実態の詳細な把握と再編の検討
- ・空き家バンク登録物件の基準検討
- ・公営住宅等長寿命化計画の見直し
- ・悠邑ふるさと会館の躯体調査結果の報告と今後の施設修繕計画の策定

一般質問

就学支援制度における新入学用品費について問う。

答弁 子育て支援全体の中で、経済的支援だけでなく他の支援も含め、今後検討していきたい。



飯田夏樹議員

問

現在の新入学用品費6万3,000円の算定根拠について伺う。

答

（課長）財源の一部に、国の補助金を充当することから、毎年度春に示される国の基準単価を根拠としている。

問

通学用品費について実際の費用を把握しているのか。

答

（課長）町として独自に実勢価格の調査までは行っていないが、一定程度、把握をしている。

問

実際の費用とのかい離についてどのように認識しているか。

答

（課長）来年度入学者に適用する単価は、中学生が1万8,000円増額の8万1,000円となっている。また、小学生が7,240円増額の6万4,300円になる。

問

町独自の助成や支援制度による拡充を検討する考えはないか。

答

（課長）著しくかい離が生じた場合や、負担が生じるような場合にあっては、経済的支援だけでなく他の支援も含め検討する。

人口減少下における介護・生活支援サービスの対応を問う。

答弁 現状に強い危機感を持っており、特定地域の認定を目標し県と連携する。



木村慶五議員

問 人口減少と介護人材不足が進む中、介護や生活支援サービスをどう維持し、特定地域サービスをどう活用するのか。

答 (課長) 高齢化率は44%前後で推移し、介護の担い手不足は今後さらに厳しくなる見込みである。事業所の休止や廃止が相次ぐ現状に強い危機感を持っている。特定地域サービスの指定を目指し、県などと連携して国へ声を届ける。

問 介護保険外のサービスとの連携や、次期介護保険事業計画への反映、議会への情報提供をどう進めるのか。

答 (課長) たすけあい川本や社会福祉協議会との連携を強化し、サービスの担い手確保にも努める。次期計画には可能な限り改正内容を反映し、必要に応じて議会へ報告する。

問 現場の声を国の制度づくりに届ける取組はあるか。

答 (課長) 9月16日、川本町及び町内事業者が国の社会保障審議会の意見交換会に参加し、過疎地域の実情を伝える。



本町のスポーツ振興について問う。

答 井 スポーツの振興によりスポーツツーリズムの可能性が芽生えると考えている。



中平茂明議員

問 町民球場の改修工事が計画されており、約2年間球場が使えなくなるが、島根フィッテーズや小中学校、高校の利用等、この期間中の対応はどうなるのか。

答 (課長) 川本西グラウンドや川本中学校のグラウンド及び近隣市町の野球場を利用する予定である。

問 どのように改修する予定か。

答 (課長) 国スポ大会開催に必要な改修に加えて、女子野球でつながるプロジェクトによる新たな人流・挑戦人口の創出などの視点を取り入れた選手目線での整備も盛り込み、町

民の皆様が親しまれ、女子野球タウンの本拠地としてふさわしい、誰もが利用しやすい球場となるよう整備したい。

問 スポーツの振興による町の活性化への考えはどうか。

答 (町長) 全国どこにもない、スポーツを核としたまちづくりの可能性を探り、引き続き推進する。

猛暑・高温化に対する対策について問う。

答 井 町民の生命と健康を守るため、暑さや熱中症対策の強化・推進に努める。



杉本政輝議員

問 本町の猛暑・高温化を重要な行政課題として捉え、町民の生命と健康を守るための支援制度を創設する考えはないか。

答 (課長) 全国的に室内での熱中症事例が多発するなか、自宅におけるエアコンの設置

は必須と考えるが、町内にはエアコン未設置の世帯があり、生活保護世帯においては約4割が未設置であると把握している。背景には、機器の購入費用や設置後の電気代などの経済的負担が大きな要因であると認識している。

また、来年度からは、省エネ法の改正によりエアコンの本体価格が値上がりする。この状況も踏まえ、今後エアコン設置の支援策について検討を進める。

全員協議会（9月4日開催分）

◆家族形成期向け移住促進住宅について

町は、結婚や子育てなど家族形成期の世帯の移住・定住を促進するため、三原地域の旧北公民館跡地に新たな移住促進住宅を整備する方向性を示しました。

これまでの定住促進住宅は、23世帯91人の定住実績がありますが、建設費や維持管理費の増加などから、従来の「町が建設し、15年後に分譲する方式」は令和6年度で一旦休止されています。

新たな住宅は、まずは集合型の賃貸住宅で町内に暮らし、その後、中古・新築住宅などを取得して、

退去後も定住につながる「循環型住宅」としての役割を想定しています。

全員協議会では、集合型と戸建型の比較が示されました。

集合型住宅は2LDK・最大8戸で、1戸あたりの建築費は約2,146万円、補助金等を除いた実質的な町負担は1戸あたり約853万円と試算されています。一方、戸建型住宅は最大4戸で、実質的な町負担は1戸あたり約1,259万円と試算されています。町は、限られた敷地と財源でより多くの世帯を受け入れ、将来の住宅取得につながるには、集合型住宅が有効との考えを示しました。

議会としては、住宅を整備することには賛成するものの、その手法には検討の余地があると考えています。住宅の建築費だけでなく、維持管理・改修・最終的な解体までの費用を含めた「ライフサイクルコスト」での比較や、民間企業による整備に対する補助など、比較検討した資料の提供を求めています。

また、住宅を整備することが目的ではなく、入居した世帯が川本町に住み続けることが重要と考えます。今後、入居条件や家賃、入

居期間、住宅取得への支援など、「移住」から「定住」へ確実につながる制度となるよう検討すべきと指摘しています。

家族形成期の移住から定住までの流れ



◆川本町立学校建設基本構想・基本計画について

川本町教育委員会では、令和3年12月に設置した「学校のあり方検討委員会」から令和5年に得た答申（小中一貫教育への移行、施設の建替え、小中学校の近接配置）を踏まえ、令和6年度から有識者や町内の子どもに関わる団体代表者らによる「学校建設検討委員会」を設置されています。学校視察や町民アンケート・ワークショップを重ね、本年5月に川本小学校・中学校の建設基本構想・基本計画が策定されたことに伴い、概要の報告がありました。

建設地は現小学校周辺とし、現在の小学校の校庭部分に校舎と体育館を配置し、校舎部分に校庭を配置する計画となっています。3階建の校舎に体育館・校庭を整備し、9年間の学びをつなぐ小中一貫教育に加え、地域住民が利用できる交流スペースや、災害時の避難所機能も備えた「地域の拠点」となる学校を目指すとしていきます。想定事業費は校舎・体育館・校庭・解体費を合わせ、総額64億5,900万円で、国庫補助等の活用を見込んでいますが、当初の中期財政計画で見込んだ事業

費、約40億円を大きく上回っており、物価高騰等の影響で最終的な費用は確定していません。

議会からは、町財政への影響とともに、将来の児童生徒数の見込みを踏まえた事業規模の精査、既存建物の利用の可能性の検討の他、ハード整備よりもさらに重要な「提供する教育の質」について検討するよう求めました。



建設地域と配置イメージ

広島川本会総会及び懇親会

令和8年8月30日、ホテルメルパルク広島において「広島川本会総会及び懇親会」が開催され、本山議長、杉本副議長が出席しました。

当日は、広島在住の川本町出身



者と来賓の22名が参加しました。東京、関西の川本会と比べると小規模な会ではありますが、その分、参加者全員が顔を合わせて会話を楽しむことができ、終始和やかでアットホームな雰囲気に含まれました。

ふるさと川本への思いや近況など、さまざまな話に花が咲き、参加された皆さんは楽しいひと時を過ごされました。終宴まで笑顔と会話が絶えず、ふるさとを思う皆さんの温かいつながりを感じる会となりました。



加藤病院・介護医療院の視察

9月28日、29日に坂町議員の皆さんを迎え、研修会を行いました。初日は、「町内唯一の病院とつくる医療・介護・福祉サービスの強化」と題し、川本町の医療・介護の現状と問題点や坂町との共通課題の確認や、本町が目指す「町民の皆様が安心して暮らすことができる医療・介護・福祉サービスの充実」による地域包括ケアシステムの深化について説明し、活発な意見交換を行いました。その後、今年移転新築された社会医療法人仁寿会加藤病院・介護医療院を視察し、施設の説明や同法人が推進されている医療・介護の考え方について説明を受けました。

第14回 坂町・川本町姉妹都市交流議員研修会



島根フィルティーズ選手との意見交換

翌日は、島根フィルティーズを創設し、交流人口の拡大、情報発信の強化、人材の育成・誘致に取り組むことによって新たな人流の創出や地域産業の振興、タウンプロモーションの創造などを目指している「女子野球で繋がるプロジェクト」について説明し、様々な意見交換を行いました。その後、町民体育館で選手の練習風景を視察し、選手との意見交換も行いました。

川本町の事業を題材に両町の現状や課題について意見を交わし、大変有意義な研修となりました。また、坂町議会議員の皆さんとの親睦を深める貴重な機会となりました。

編集後記

今年の夏は暑かった。さらに雨も少なく、野菜を作っておられる方々は水やりに苦労されたことと思います。

今年の夏はもう一つ熱かったことがあります。それは島根中央高校の夏の大会での39年ぶりの決勝進出でした。惜しくも準優勝となり甲子園出場とはなりませんでしたが、5試合を戦い抜き町民に夢を見せてくれました。私同様全試合応援に行かれた方が多かったと思います。中には冥途の土産だとおっしゃっていた方もありました。

準決勝でのタイブレークの大逆転、決勝では最終回の逆転負けと島根県の球史に残る大激戦でした。後輩たちにはこの悔しい思いをバネにして夢に向かって頑張っただけだと思えます。近い将来必ず甲子園に連れて行ってくれると信じて応援を続けましょう。皆さん元気で過ごし長生きをしましょう。

へしげやん

治水事業の進捗状況

川本町では、平成30年・令和2年・令和3年と近年3度の水害により大きな被害のあった、瀬尻・久料谷地区と谷地区を中心に国・県・町・住民の皆様と一体となって治水事業に取り組んでいます。

瀬尻・久料谷地区



R6年度末の瀬尻・久料谷地区の様子



現在の瀬尻・久料谷地区の様子



瀬尻・久料谷地区では、国土交通省が昨年度に実施した護岸工事及び久料谷川の改修工事の一部が令和8年3月に完了し、また、土砂災害対策が必要な区画の対策施設の設計が完了しました。今年度は、国道261号の工事や造成工事が実施予定です。

町は、国の工事の進捗にあわせ、水道管や生活雑排水管などライフラインの整備や造成後の土地区画整理の一部を実施予定です。

事業の早期完成を目指し、国・県・住民の皆様と一体となり、今後も事業を推進していきます。

谷地区



現在の谷地区の様子



整備中の土取場

谷地区では、県施工区間において、昨年度に引き続き造成工事を実施しています。また、造成工事に使用する新たな土取場の整備を実施しています。

国施工区間においては、昨年度から一部住家の補償費の算定業務を実施しています。また、今年度は造成工事に使用する土砂の運搬路整備工事が実施予定です。

町は、引き続き国県両施工区間において、用地買収、物件補償を実施しています。今年度は、先行整備エリアにおいて、水道管や生活雑排水管などライフラインの整備を実施予定です。

まずは、「先行整備エリア」の早期完了を目指し、国・県・住民の皆様と一体となり、今後も事業を推進していきます。

川本地区



事例発表時の様子



物件の撤去が完了した石見川本駅

川本堤防の完成化に向け、町では様々な機会を捉え、要望活動を行っています。

昨年度は要望活動に加え、令和7年10月に島根県及び全国治水期成同盟連合会が主催する会議（於・松江市）にて、事例発表を行い、まちづくりには堤防整備が必要不可欠であると訴えました。

今年度は、5月に国土交通省水管理・国土保全局の中井次長に対し、町長と議長が要望活動を実施し、11月にも要望活動を実施予定です。また、令和7年2月25日に国土交通省浜田河川国道事務所と締結した、事業用地（旧JR三江線用地）の寄附手続きに係る確認書に基づき、堤防整備の支障となる物件の撤去工事を発注し、令和8年7月に撤去が完了しました。

今後も県や流域の関係団体の協力を得ながら、完成堤防化へ向け取り組みます。

第68回

川本町親睦野球大会 開催

8月31日(月)から9月18日(金)まで、川本町民球場で毎年恒例の川本町親睦野球大会が開催され、計8チームが参加しました。昨年に引き続き、島根フィルティーズからも各チームに分かれて参加し、親睦野球大会を盛り上げました。決勝戦は、三島自治会と因原Aチームの対戦となり、7対6で三島自治会が勝利し、見事優勝されました。



三島自治会で活躍された島根フィルティーズの北村 羽菜選手(背番号87番)より

普段なかなか関わることのない地域の皆さんと一緒に野球ができ、とても楽しかったです。気さくに声を掛けていただき、すぐにチームに馴染むことができました。試合を重ねるごとに団結力も高まり、優勝できたことをとても嬉しく思います。川本町の人の温かさや繋がりをを感じる、素敵な機会になりました。またぜひ参加したいです！

新しい名前とともに、地域産業の魅力を発信 川本町産業祭が改称します！

皆様から長らく親しまれていました“川本町産業祭”は下記のとおり改称します。

かわもとまげなフェスタ

KAWAMOTO MAGENA FESTA

右記の日程で
開催します

- 日 時 令和8年11月1日(日) 9:30～
 - 場 所 中央大通り(メインステージ:川本町商工会前)
- その他詳細については、町ホームページをご覧ください。

■お問い合わせ 産業祭実行委員会 ☎72-0636



男女それぞれの老後に向けた不安を共有しましょう！

無料

ジェンダー視点を取り入れた これからのマネープランセミナー 開催

老後の生活やお金について、男女それぞれが抱える不安や困りごとを整理し、自分らしく心豊かに暮らしていくための過ごし方を考えるセミナーです。

- 日 時 12月5日(土) 10時～12時(受付9時30分～)
- 会 場 悠邑ふるさと会館 マルチホール
- 講 師 野々村 千映子 氏(ファイナンシャルプランナー)
- 参加費 無料
- 内 容 ・高齢期の生活、資金計画に関するジェンダーチェック
・マネーセミナー(講演・ワーク)
「人生100年、自分らしく心豊かに生きるために」

■申込締切 11月25日(水)

■その他 子どもの見守りあり

■申込・お問い合わせ まちづくり推進課 ☎72-0634 FAX 72-0635



その「困った！」 おまかせください♪

出張スマホなんでも 相談窓口 開催 無料

「スマホの使い方がよくわからない」、「もっと便利に使いたい」などの困り事はありませんか？

基本操作やLINEアプリの使い方、動画の見方、迷惑メール対策など、スマホに関する事を無料で相談できます。お気軽にお越しください。

■日 時 10月21日(水)
11月18日(水)
12月16日(水)
各日 午前11時～午後2時まで

■場 所 三原まちづくりセンター
(川本町大字南佐木236-2)

■相談料 無料

■お問い合わせ
まちづくり推進課
☎72-0634



デンマーク「生動太鼓」が 日本の外務大臣表彰 を受賞!

本町「江川太鼓」と20年以上にわたり交流を続けているデンマークの「生動太鼓」が、日本(川本町)とデンマークの文化交流に長年貢献してきた功績を認められ、日本国外務省「令和8年度外務大臣表彰」を受賞されることになりました。授与式は11月27日、在デンマーク日本国大使館で行われます。

生動太鼓主宰者のピーター・マーティンさんは、「生動館カルチャーセンターかわもと」(旧入澤荘)のオーナーでもあり、和太鼓や空手をはじめ、さまざまな日本文化を精力的に発信しておられます。

ピーターさんが来町された際には、ぜひ気軽に声をかけてみてください。



道の駅かわもとでの交流の様子

任意のインフルエンザ予防接種の助成

令和8年度は、次のとおり季節性インフルエンザ任意予防接種費用の助成を行います。

◆対象者 生後6ヶ月の乳児～今年度18歳になる方、妊婦 ※予診票は医療機関でもらってください

◆接種期間 令和9年3月31日まで

◆接種ワクチンと回数

ワクチン	対象者	回数
インフルエンザHAワクチン (皮下注射)	生後6ヶ月以上	13歳未満…毎シーズン2回 (2～4週あける) 13歳以上…毎シーズン1回
経鼻弱毒生インフルエンザワクチン (鼻腔内に噴霧)	2歳以上	毎シーズン1回

◆助成額 全額助成 (助成対象期間: 令和8年10月1日～令和9年3月31日)

◆接種実施医療機関

●加藤病院 ☎72-0640

●大田市立病院 ☎0854-84-7571

●郷原医院 ☎0854-82-0817

●川上医院 ☎0854-82-0296

●公立邑智病院 ☎0855-95-2111

●波多野診療所 ☎0855-75-1232

●うめがえ内科クリニック ☎0854-83-7800



注1: 医療機関により取り扱うワクチンが異なるため、希望するワクチンの有無については事前に医療機関にご確認ください。

注2: 加藤病院では1歳未満の乳児は接種できません。

注3: 未成年の方は保護者の同意が必要です。接種当日、保護者同伴で医療機関へ来院ください。

注4: 上記の医療機関では病院での料金の支払いは不要です。その他のかかりつけ医で接種された方は、一旦病院で全額支払った後、償還払いの手続きが必要となります。接種済証または母子手帳・領収書の原本・印鑑・振込先がわかるものを持って、健康福祉課へお越しください。

◆予防接種による健康被害救済制度について

任意接種の予防接種により健康被害を受けた場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済の対象となる場合があります。予防接種法(定期接種)と比べて救済の対象や額等が異なります。

■お問い合わせ
健康福祉課
☎72-0633

令和7年度 決算公表

地方自治法第233条第3項に基づき、令和7年度一般会計・特別会計・公営企業会計の決算認定が町議会9月定例会で認定されました。

町民のみなさんに納めていただいた大切な税金や国・県からの補助金などのお金が、どのくらい入ってきたのか、またどのように使われているのかをお知らせするため、公表します。

① 普通会計の決算

歳入 58億0,009万円

町税 町民税や固定資産税など	3億4,057万円	町税 5.9%
諸収入 介護保険事業委託料、 邑智郡総合事務組合派遣費用負担金など	8,678万円	諸収入 1.5%
繰入金 各種基金や他会計からの繰入金	1億3,326万円	繰入金 2.3%
使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰越金、 分担金、負担金	3億0,887万円	その他 5.3%
地方交付税	27億7,030万円	地方交付税 47.8%
国・県支出金	9億1,416万円	国・県支出金 15.8%
町債	10億8,200万円	町債 18.7%
交付金ほか	1億6,415万円	その他 2.7%
自主財源	15%	
依存財源	85%	

歳出 56億7,734万円

総務費	11億2,316万円	総務費 19.8%
民生費	9億6,053万円	民生費 16.9%
衛生費	8億5,347万円	衛生費 15.0%
農林水産業費	2億3,370万円	農林水産業費 4.1%
土木費	8億1,000万円	土木費 14.3%
教育費	4億4,890万円	教育費 7.9%
公債費	6億2,858万円	公債費 11.1%
その他	6億1,900万円	その他 10.9%

決算規模

前年度と比較して歳入は12.4%、歳出は12.0%の増となりました。財政の弾力性を示す経常収支比率は前年度より0.3ポイント減少し93.3%となりました。これは、普通交付税等をはじめとした経常一般財源収入の増額が主な要因となっています。

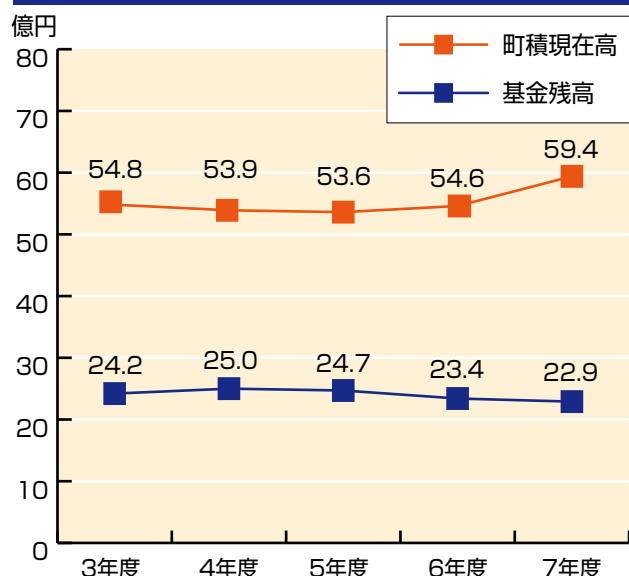
歳入決算の特徴

歳入は前年度比12.4%増であり、主な増額の要因は(医)仁寿会への融資に伴う地域総合整備資金貸付事業債や治水対策事業等の緊急自然災害防止事業債による町債の増加によるものです。自主財源の根幹である町税の収入は、定額減税の影響により前年度が例年より少なかったため、前年度比5.4%の増となっています。また、普通交付税は、新たな算定項目の追加や臨時経済対策費の追加交付があったことから前年度比5.7%増、特別交付税は、島根フィルテールズ始動に伴い23.5%の増となっています。自主財源割合が15.0%であることから、依然として国・県の補助金や地方交付税に依存した歳入構造であるといえます。

歳出決算の特徴

歳出は前年度比12.0%増であり、主な増額の要因は、女子野球で繋がる挑戦人口創出事業、ガバメントクラウド利用開始(基幹システムの国準拠の標準仕様への移行)に伴う邑智郡総合事務組合への負担金、まげなねつと機器更新事業、物価高騰対応商品券事業などが挙げられます。一方で、主な減額の要因としては、因原地区定住住宅整備事業、町道田原絵堂線改良事業の減が挙げられます。

④町の借金と預貯金の残高の推移グラフ



②特別会計の決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	4億1,207万円	4億1,193万円
後期高齢者医療	1億4,736万円	1億4,732万円
合 計	5億7,435万円 (前年比2.6%減)	5億7,393万円 (前年比2.6%減)

③健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率	令和7年度	令和6年度	早期健全化基準
実質赤字比率	—	—	15.0%
連結実質赤字比率	—	—	20.0%
実質公債費比率	8.6%	8.3%	25.0%
将来負担比率	8.7%	0%	350.0%

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は、赤字が生じていないため「—」で表示しています。

公営企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業	—	20.0%
農業集落排水処理事業	—	20.0%

※資金不足比率は、資金不足が生じていないため「—」で表示しています。

⑤令和7年度 簡易水道事業会計決算報告

●貸借対照表(令和8年3月31日)

資産		負債	
固定資産	18億1,310万円	固定負債	7億3,536万円
流動資産	5,177万円	流動負債	1億1,516万円
		繰延収益	8億7,837万円
		資本	
		資本金	1億1,411万円
		剰余金	2,187万円
合 計	18億6,487万円	合 計	18億6,487万円

●給水人口と有収率

給水人口	年間総有収水量	1人1日平均給水量
2,535人	295,573m ³	313.6ℓ

●損益計算書(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

費用		収益	
営業費用	1億5,283万円	営業収益	6,595万円
営業外費用	651万円	営業外収益	1億1,27万円
合 計	1億5,934万円		
当年度純利益	788万円	合 計	1億6,722万円

【収益的収入・支出】令和7年度の事業活動による経営状況は、収益1億6,722万円、費用1億5,934万円となり当期純利益788万円となりました。主な事業活動として、水道施設の維持管理業務及び水質検査業務、経営戦略策定支援業務委託等を実施しました。

【資本的収入・支出】支障移転事業として国道261号(因原工区)防災安全交付金工事に伴う水道管仮設工事、町単独事業で水道管布設替工事及び配水池改修工事等を実施しました。

⑥令和7年度 農業集落排水処理事業会計決算報告

●貸借対照表(令和8年3月31日)

資産		負債	
固定資産	9億9,188万円	固定負債	1億6,735万円
流動資産	1,720万円	流動負債	4,593万円
		繰延収益	7億3,764万円
		資本	
		資本金	5,532万円
		剰余金	284万円
合 計	10億908万円	合 計	10億908万円

●処理区域内人口と普及率

処理区域内人口	年間総処理水量	普及率
351人	40,009m ³	66.5%

●損益計算書(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

費用		収益	
営業費用	4,075万円	営業収益	769万円
営業外費用	442万円	営業外収益	3,857万円
合 計	4,517万円		
当年度純利益	109万円	合 計	4,626万円

【収益的収入・支出】令和7年度の事業活動による経営状況は、収益4,626万円、費用4,517万円となり当期純利益109万円となりました。主な事業活動として、三原処理施設と中継ポンプ場の維持管理業務等を実施しました。

【資本的収入・支出】支出は企業債元金償還等、町単独事業として河津桜公園排水管引込工事を実施しました。収入は元金償還等の資本的支出に対する他会計補助金となっています。

監査委員意見書(抜粋)

【一般会計・特別会計】

令和7年度の決算額は、前年度比歳入10.9%増、歳出10.6%増となった。主な要因は、女子野球で繋がる挑戦人口創出事業やガバメントクラウド利用開始に伴う邑智郡総合事務組合負担金、まげなねっと加入者用機器更新事業による総務費の増加、地域総合整備資金貸付金による衛生費の増加、河津桜公園整備事業、物価高騰対応商品券事業による商工費の増加である。

一般会計の地方債残高は前年度から478,630千円増加し、5,937,505千円となった。実質公債費比率は0.3ポイント上昇し、8.6%となった。警戒ラインの18%を下回っているが、今後も地方債の償還が増加すること、治水対策事業等の大型事業の実施により今後も地方債の借入額が増加することが予想されることから、今後も数値を注視していく必要がある。

ここ数年、普通建設事業費が大幅に増加しており、その財源の多くを国庫支出金や有利な地方債に依存している。しかし、要望

額を大幅に下回る交付額が配分される状況の中で、これらの支出は将来の財政基盤を揺るがしかねない。中長期的な配分減を想定した事業計画を策定し、将来世代に過度な負担を強いることのない、持続可能な財政運営に万全を期していただきたい。

また、指定管理施設の運営管理、町営住宅設置管理条例の適切な運用、町民プール休止に伴う必要な法的手続の実施、町有財産の貸付及び使用許可に係る歳入科目の運用についても早期の改善を求める。

【公営企業会計】

企業会計方式に移行し2期目となった。今後は蓄積されるデータから経営状況や財政状況を把握・分析し、さらなる経営の効率化・健全化に努めていただきたい。

簡易水道事業・農業集落排水事業の両事業において、利用者の公平性を保つため、新たな使用料滞納者の発生を抑制し、引き続き未納額の縮減に努めていただきたい。

ご当地ナンバー導入に向け アンケート調査を実施します

「石見(仮)」ナンバーについて、皆様のご意見をお聞かせください

石見地方の9市町(浜田市・益田市・大田市・江津市・川本町・美郷町・邑南町・津和野町・吉賀町)は、自動車のナンバープレートに地域名「石見(仮)」を表示する「ご当地ナンバー」の導入を検討しています。検討にあたり、住民の皆さんの意向を把握するため、アンケート調査を実施します。ご協力をお願いします。

アンケートにご協力ください



対象

石見地方の9市町にお住まいの18歳以上～75歳未満の人
(住民基本台帳から無作為抽出した各市町1,200人)



期間

令和8年10月下旬頃～11月上旬頃(予定)

回答方法



二次元コードから
インターネットで回答

または



紙の回答用紙を郵送

石見 555
い 1-03

ご当地ナンバーで何が変わるの？

1

「走る広告塔」として石見地方を全国にアピールできます

「石見(仮)」ナンバーを付けた車が全国各地を走ることで、地域名や観光資源を広くPRできます。

2

「島根」ナンバーを選ぶことはできなくなります

導入後、石見地方9市町で新たに登録する車(軽自動車・125cc超のオートバイを含む)は、すべて「石見(仮)」ナンバーになります。

3

転入・転出の際にはナンバープレートの交換が必要です

石見地方から他の地域へ、また他の地域から石見地方へ引越す場合は、ナンバープレートの交換が必要となり、交付手数料がかかります。

※手数料は、2,100円～18,140円(R8.7.31現在)で、プレートの種類(ペイント式・字光式・図柄入り)や車種によって異なります。

4

地域独自の図柄入りナンバープレートが選べます

交付には、交付手数料に加えて、1,000円以上の寄付が必要です。

※一部、図柄入りナンバープレートの交付対象外となる車種があります。

石見(仮)ナンバー

浜田市・益田市
大田市・江津市
川本町・美郷町・邑南町
津和野町・吉賀町

出雲ナンバー

(出雲市・飯南町・奥出雲町)

地図出典：国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト
(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N03-2026.html>) よりダウンロードし、加工して作成

導入までの スケジュール

令和8年度

アンケート調査の結果を踏まえ、
導入の可否を判断
(令和8年度中を目途)

導入する場合

令和9年度
図柄の検討

令和10年度
国における
図柄の審査・決定

令和11年度
5月頃
交付開始

お問い合わせ まちづくり推進課 ☎72-0634 / FAX 72-0635

川本小学校だより

運動会

10月3日(土)に運動会を実施しました。当日は、好天に恵まれました。

今年のスローガン「みんな全力で勝利に向かって楽しもう!笑顔あふれる運動会」のもと、子どもたちは徒競走や学年種目、応援パフォーマンス等、最後まで一生懸命全力で取り組みました。印象的な競技は、低学年、高学年のリレーでした。走る人はもちろんですが、応援する人も陣地や役員をしながら会場全体で盛り上がりました。とても見ごたえのある、抜きつ抜かれつの大接戦でした。勝負事なので勝ち負けはありますが、どの色も本当によく頑張りました。たくさん思い出ができた1日となり、勝っても負けても笑顔あふれる1日となりました。当日、ご来校いただいた皆様、大変ありがとうございました。



川本中学校だより

体育祭

9月27日(日)、小雨の中、本校グラウンドにて体育祭が開催されました。体育祭スローガン「華麗」のとおり、生徒一人一人が華やかに美しく活躍した体育祭となりました。あたたかいご声援ありがとうございました。

- 競技の部1位:青組
- 応援の部1位:青組
- デコレーションの部1位:青組
- 総合の部1位:青組



1年生 校外学習 (遠足)

10月9日(金)、1年生は出雲へ校外学習に出かけました。宍道湖自然館ゴビウスを見学後、一畑電車に乗り、出雲大社周辺の班別自主研修を行いました。

2年生 修学旅行

10月7日(水)~9日(金)の3日間、2年生は修学旅行に出かけました。嵐山や金閣寺、京都市内自主研修、USJ等関西エリアで学習しました。

3年生 職場体験

10月7日(水)~9日(金)の3日間、3年生は町内20か所の事業所で職場体験を行いました。ふるさとの職業についてより深く知ることができました。事業所の皆さん、大変お世話になりました。

管楽合奏コンテスト出場決定

11月7日(土)、東京都文京区「文京シビックホール」で行われる管楽合奏コンテストに吹奏楽部が出場します。川本中は6年連続11回目の出場です。ご声援をよろしくお願いいたします。



島根中央高校だより

吹奏楽部2年連続出場！

吹奏楽部が、録音審査で行われた第32回日本管楽合奏コンテスト高校生A部門予選を見事に突破し、2年連続同コンテスト全国大会に出場することが決まりました。

全国大会は11月8日（日）に東京都文京区にある文京シビックホールの大ホールにて開催されます。応援よろしくお願いいたします。

～島根から世界へ～ オリンピックホープス出場！

9月15日（火）～9月20日（日）にスロバキア共和国のブラチスラバにて行われたカヌースプリントオリンピックホープスに日本代表として本校から1年生1名、2年生1名、3年生1名が出場しました。この大会で世界の強豪たちと競り合うことで世界の壁の高さを痛感したようでした。この大会での貴重な経験を糧にこれからも頑張ってくれることを期待しています。



2年生大学訪問

2年1組、2組の生徒が、学びを深める目的で島根大学に行きました。キャンパスでは広々とした施設や大学生の活気ある様子を間近に感じることができました。

「将来どんなことを学びたいか」を具体的に考える、自分自身の可能性や将来の選択肢を広げる、とても実りある時間になりました。



陸上部中国大会出場！

陸上競技部1年生1名が10月10日（土）～11日（日）にかけて行われる第35回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会に五千メートル競歩で出場しました。応援ありがとうございました。

野球部大会報告

令和8年度島根県高等学校秋季野球大会
●1回戦 島根中央 0-4 大社

ご声援ありがとうございました

2学期中間試験

2学期中間テストを実施しました。結果だけでなく、これまでの取り組みを振り返り、生徒一人ひとりの課題や成長を確かめる良い機会となりました。



2026 年
10 月号
No.353

ぶっくんだより



かわもと図書館

TEL 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061

開館時間/平日9時～18時 土日9時～17時 休館日/火曜日・祝日・月末整理日・年末年始

11 月

展示テーマ

一般書

読書の秋

ブックカフェで投稿された、おすすめの本を展示します。

第2回 30周年記念展示

平成 19 年～平成 29 年に話題になった本を展示します。

身近なお困りごと解決

暮らしの「困った」を図書館で解決!

児童書

秋み一つけた!

どんぐりや落ち葉、秋のたべものなど、絵本と一緒に秋を楽しみましょう。

きのこ展

きのこが登場する絵本や、きのこの秘密が分かる本を展示します。



掲示板

絵本の時間

11月25日(水) 10:00～11:30

読み語り 移動図書館

場所 悠邑ふるさと会館 和室

新着図書

一般書

タイム・アフター・タイム 吉田修一著 幻冬舎
油断! 堺屋太一著 文藝春秋
残火 辻堂ゆめ著 東京創元社
暗殺の交響曲 中山七里著 講談社
流砂 黒川博行著 新潮社刊
失くしても、また 小手鞠るい著 講談社
老いのみちしるべ 徳永進著 朝日新聞出版

児童書

ルビねことドラゴンの風 野中柊作 松本圭以子絵 理論社
かしこいねこと 100 にんのおうさま ヒロミツ作・絵 文芸社
うみにすむ にんじゃ タコ 中村武弘写真・文 土屋光太郎監修 ポプラ社
しゅつどう!しょうぼうこうくうたい 鎌田歩作・絵 金の星社刊
おつきさまぼちゃん いまいようこ作 北村人絵 ひさかたチャイルド
ぼくの地球絵日記 せかいひろくてたのしいよ 鈴木まもる作 アリス館
マザーツリー 森を育てるおかあさんの木 シビル・ローゼン文 ナンシー・カーペンター絵 千葉茂樹訳 あすなろ書房

ぶっくんdeリフレ講座を開催しました。

10月4日(日)に「ぶっくんdeリフレ講座」を開催し、郷土食である角寿司の作り方を学ぶ体験講座を行いました。

参加者の皆さんは、実際に角寿司を作りながら、郷土の食文化に触れるとともに、普段なかなか話す機会のない方とも交流を深めました。

和気あいあいとした雰囲気の中で、角寿司作りと参加者同士の交流を楽しみ、充実したひとときとなりました。



邑智クリーンセンターへのごみ持込手数料が変わります

令和9年4月1日から、邑智クリーンセンターへごみを直接持ち込む場合の手数料が改定されます。邑智郡総合事務組合（邑智クリーンセンター）では、近年の物価上昇などにより、ごみを処理するために必要な費用が年々増えています。これからも、安全で安定したごみ処理を続けていくため、持込手数料が改定されます。なお、ごみ袋の価格は変わりません。

令和9年
4月1日からの
持込手数料

区分	現在	令和9年4月1日から
家庭ごみ	40 円／ 10kg	60 円／ 10kg
事業系ごみ	80 円／ 10kg	120 円／ 10kg

※ 邑智クリーンセンターへの持込日・受付時間は変わりません

これからも、適切な分別とごみの減量にご協力をお願いします。

■お問い合わせ 邑智クリーンセンター ☎72-1701

YUYU FURUSATO HALL 悠邑ふるさと会館 催し物案内

悠邑ふるさと会館で映画を楽しもう！～映画をもっと身近に、もっと楽しく～子どもから大人まで、世代を超えて楽しめる3日間。地域で映画を楽しむひとときをお過ごしください。

「優秀映画」鑑賞推進事業

日時 2026年11月21日(土)
午前10時～ **用心棒**
午後2時～ **隠し砦の三悪人**

料金 一般1,000円 高校生以下無料



作品は 35mm 映写機での上映となります。県内で 35mm 映写機が稼働している、文化会館は、悠邑ふるさと会館のみとなりました。映写機の見学も可能ですので、係員にご遠慮なくお声掛けください。

「しまね映画祭」

日時 2026年11月22日(日)
中国山地 牛と人風土記
午前9時30分～ 上映後監督トークイベント
午後2時～ 上映前監督トークイベント

この映画は邑南町出羽と下亀谷から出発するロードムービーです。牛をめぐる中国山地を縦横無尽に越境し、何千年に及ぶ牛と人が織りなすいのちの【一大絵巻物】2時間23分!! 篤とお楽しみ下さい。



日時 2026年11月23日(月・祝)
午前10時～ **Dr.カキゾエ歩く処方箋**
みちのく潮風トレイルを往く

「がんでも、災害でも、人は逆境に立たされても、必ず復活する力を持っている」復活する人の強さは何か？映画では、静かにその答えを示唆してくれます。



午後4時～ **ねこのガーフィールド** 日本語吹き替え
初めの大冒険はおなかいっぱい!! きけんもいっぱい!!
なまけもので食いしん坊。ふてぶてしいのに愛くるしい!
世界イチ甘やかされたぼっちゃり猫のニャンダフル・アドベンチャーが始まる!

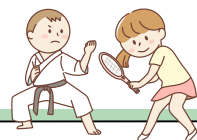


料金 一般1,000円 高校生以下500円

●お問い合わせ: 悠邑ふるさと会館 ☎72-0001



かわもとスポーツクラブ活動報告



三原柔道教室

8月8日(土) 島根県立石見武道館で開催された「令和8年度西地区柔道大会」に三原柔道教室も参加し、皆、最後まで力を出し切りました。

【大会結果】

六年生の部

準優勝 小溝悠馬

第3位 長谷心晴

五年生の部

第3位 深野景太



川本少年剣友会

8月23日(日) 島根県立石見武道館で「西部地区剣道大会」が開催されました。石見恒心会と合同チームで参加し、小学生高学年の部で3位の好成績をおさめました。

他チームとの交流も深まり、良い大会となりました。



かわもとジュニアバレーボールクラブ

8月30日(日) 浜田市の島根県立体育館で行われた「ゆめタウンカップ島根県小学生バレーボール大会」に参加しました。最後まであきらめず皆でつなぎ、目標としていた1勝を達成することができました。



Kids ベースボールクラブ

9月5日(土) 江津市民球場で「JAカップ第43回島根県学童軟式野球選手権大会江津・邑智地区予選」が開催されました。

【大会結果】

1回戦

対 石州ネクサス

2対1 勝利

代表決定戦

対 江津 Jr. ベースボールクラブ

2対6 負



KSC カップゴルフ大会

8月29日(土) 金城カントリークラブで「第13回KSCカップゴルフ大会」を開催しました。今回はサマーチャレンジとして総勢51名の皆さんが汗を流しました。

【大会結果】

優勝 福田幸男 (大田)

2位 中島正三 (川本)

3位 福井義信 (川本)

ベストグロス 森脇 忍 (美郷)



Kids ベースボールクラブシニア

Kids ベースボールクラブシニアは8月末から様々な大会に出場し、勝ち進んでいます。

【文部科学大臣杯第18回全日本少年春季軟式野球大会】

(邑智郡予選)

8月29日(土) 川本町民球場 対 瑞穂中学校 9対2 勝利

(Bブロック予選)

9月12日(土) 川本町民球場 対 大田第二中学校 4対1 勝利

(代表決定戦)

対 オール江津ベースボールクラブ 7対0 勝利



【野球のまち阿南全国中学軟式野球大会プレ大会】

(代表選考会)

9月13日(日) 川本町民球場

1試合目

対 大田第二中学校 7対0 勝利

2試合目

対 吉田クラブシニア 6対0 勝利



情報交差点

お知らせ

10月は臓器移植普及推進月間
造血幹細胞移植普及推進月間

移植医療は、医療従事者と患者さんだけでなく、第三者の方からの善意によるご提供、そして社会の理解と支援により成り立っています。

「意思表示があたりまえになる社会に」「提供したい」「提供したくない」どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。ご自身の大切な意思が生かされるように意思表示しましょう。



臓器提供の意思表示は、マイナンバーカード・運転免許証・インターネットによる意思登録・臓器提供意思表示カードで意思表示をすることが出来ます。

「もしもの時、決めるのはご家族、もしもの時、自分はどうしたいのか、どうしてほしいのか...。ご自身の意思をもとにご家族が納得のいく結論が出せるように、折にふれて家族で意思（想いや願い）について話し合う機会をもちましよう。」

問 ヘルスサイエンスセンター島根
しまねまごころバンク

（出雲市塩冶町223-7）
電話 0853-22-2556

10月は里親月間です
知ってください里親養育のこと

さまざまな事情で家族と一緒に生活することができない子どもたちを、家族に

迎え入れて公的な責任のもとで養育をされているのが「里親」の方たちです。

島根県では、里親になっていただく方を募集するとともに、里親制度について広く地域の方たちにご理解いただくための取り組みをしています。

◆里親制度について詳しく知りたい
◆自分でも里親になれるのか知りたい
◆興味はあるけどあと一歩踏み出せないなど

里親制度に関心のある方、短期の委託もありますので、まずは児童相談所へお問い合わせください。

問 浜田児童相談所

電話 0855-28-3560

くにびき学園 公開講座 「アパス裏話」シロイルカの人工保育」

【講師】公益財団法人しまね海洋館
海獣展示課長 三島有紀氏

【内容】水族館の仕事は、表舞台では華やかでも、裏では悲喜こもも様々なドラマがあります。特に2024年夏の、アパスで実際に取り組んだ一頭のシロイルカの人工保育には、想像もできなかった苦労や涙、それに最高に喜びがありました。

動物管理監・獣医として、水族館のすべての生き物が健やかに暮らせるよう取り組まれる日々のお話を聞かせていただきます。

【日時】11月17日（火）午後1時～2時45分
【場所・定員】本会場...いわみーる（定員144名）

オンライン会場...いきいきプラザ島根（定員130名）ほか県内数カ所（予定）

【参加費】無料

【その他】県内数カ所をオンライン会場

とし、Zoomにより同時配信を行います。オンライン会場については、ホームページをご確認ください。（くにびき学園一で検索）

申込・問 くにびき学園（島根県社会福祉協議会）

電話 0852-32-5981

募集

島根県立西部高等技術校受講生募集

島根県立西部高等技術校では、令和8年度受講生を募集しています。

【訓練科名】パソコン資格取得コース（江津）

【定員】13名

【訓練内容】初心者を対象に一般事務に必要なパソコンの基本操作（文書作成・表計算等）の実践的知識、技能の習得を目指します。併せてビジネスマナーやコミュニケーション能力など職業人として求められるスキルを身につけます。

また、AIの可能性と危険性、リスク及び管理方法を学び、AI時代に対応できる人材を育成します。

【応募資格】求職者

【受講料】無料（ただしテキスト代14,000円程度、その他資格取得に関する費用が必要です。）

【訓練期間】令和8年12月17日（木）～令和9年3月16日（火）

【訓練会場】江津市桜江総合センター（江津市桜江町川戸11番地1）

【募集期間】12月3日（木）まで

【応募方法】お近くのハローワークの窓口で相談のうえ、「入校願」を提出してください。

【入校検定日】12月8日（火）

【検定会場】江津市桜江総合センター

4階 401会議室

【選抜方法】面接試験および筆記試験（国語・数学）

【合格発表】12月11日（金）

問 島根県立西部高等技術校

電話 0856-22-2450

総務企画室（島田）

〒698-0041

島根県益田市高津四丁目7-10

E-mail: seibukotogi@pref.shimane.jp

Is.jp



交通事故・違反発生状況

（令和8年9月末）

広げよう 事故ゼロかわもとの思いやり				
飲酒	物損	死傷者	人身	川本町
0 (0)	7 (11)	0 (0)	0 (0)	川本町
0 (0)	73 (66)	0 (0)	0 (0)	累計
0 (0)	36 (34)	0 (1)	0 (1)	郡内月計

※（ ）内は前年同月数

くらしの情報 カレンダー 11月



日	月	火	水	木	金	土
1 第48回川本町産業祭かわもとまげなフェスタ 診 邑智病院 加藤病院	2 悠 休館日 ㊦ 邑智病院 加藤病院 ㊦ カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ (A地域)	3 悠 休館日 ㊦ 休館日 文化の日 診 邑智病院 波多野診療所	4 ㊦ カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ (B地域)	5 ㊦ あいさつ運動 ㊦ カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ (C地域)	6 ㊦ 川本中学校文化祭	7 第71回川本町一周駅伝競走大会
8 診 邑智病院 加藤病院	9	10 悠 休館日 ㊦ 休館日	11	12 ㊦ ニューススポーツ	13	14
15 しまね家庭の日 悠 劇団とんぼ座 ㊦ 邑智クリーンセンター直接搬入 (一般家庭ごみ) 9:00～16:00 診 邑智病院 河野医院	16	17 悠 休館日 ㊦ 休館日	18	19	20 ㊦ マイナンバーカード時間外受取窓口(要予約) 17:30～19:00 [最終受付 18:50]	21 悠 優秀映画鑑賞会
22 悠 しまね映画祭 診 星ヶ丘クリニック 加藤病院	23 悠 休館日 ㊦ 休館日 勤労感謝の日 悠 しまね映画祭 診 前眼科医院 加藤病院	24 悠 休館日 ㊦ 休館日	25 ㊦ 教室 & 乳幼児相談 10:00～11:30(悠邑ふるさと会館)	26 ㊦ 悠々大学	27 ㊦ 芋畑集会所 9:00～10:00 田窪自治会館 11:00～12:00	28
29 坂町・川本町特産品フェア ㊦ スポーツ講演会 診 邑智病院 波多野診療所	30 悠 休館日 ㊦ 休館日	20日のマイナンバーカード時間外・休日受取窓口のご利用には、前日までに予約が必要です。 【予約・問】 町民生活課 ☎ 72-0632				

《10月の納税》

- ◆ 町県民税
- ◆ 国民健康保険税
- ◆ 後期高齢者医療保険料

《11月の納税》

- ◆ 国民健康保険税
 - ◆ 後期高齢者医療保険料
- ※必ず納期限までに納めましょう。

- ㊦: 健康相談・検診
- 悠: 悠邑ふるさと会館
- ㊦: 公民館
- ㊦: 図書館
- ㊦: 三原まじづくりセンター
- ㊦: 子育てサポートセンター
- ㊦: 学校
- ㊦: 教育委員会
- ㊦: ドクターカー巡回
- ㊦: マイナンバーカード
- ㊦: 休日診療情報 10:00～16:00 (変更となる場合があります)
- ㊦: 保育所
- ㊦: 観光協会

㊦: ゴミ収集

- A地域 (木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)
- B地域 (因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)
- C地域 (西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)

- 〔燃えるごみの収集日〕 毎週火曜日・金曜日 (町内全域)
- 〔容器包装 プラスチックの収集日〕 毎週木曜日 (町内全域)
- 〔ペットボトルの収集日〕 毎月第1・3水曜日 (町内全域)
- 〔容器包装 紙の収集日〕 毎月第2・4水曜日 (町内全域)



祝！100歳



森谷 勇 様



堂面 末子 様

今年度で百歳を迎えられる皆さまを対象に、百歳を迎える長寿の祝いと、多年にわたり社会の発展に寄与されたことに感謝を含め、内閣総理大臣からお祝い状と記念品が贈られました。本町では、3名の方が対象となりました。誠にありがとうございます。これからもお元気でお過ごしください。

タケシタ 竹下 モリタニ 森谷 ドウメン 堂面	ハツコ 初子 イサム 勇 スエコ 末子	様 様 様 様
---	---	--

土地取引の届出制度について

国土利用計画法により、一定面積^(※)以上の取引(売買、交換等)をした場合は契約後2週間以内に取り引きした土地が所在する市役所又は町村役場へ届出が必要です。

※届出が必要な面積は次のとおりです。

① 市街化区域内の土地	2,000㎡以上
② ①を除く都市計画区域内の土地	5,000㎡以上
③ 都市計画区域以外の土地	10,000㎡以上

詳しくは、
県庁土地資源対策課 (0852-22-5077)
又は 市役所・町村役場 にお尋ねください。



川本町の人口

令和8年9月30日現在
※()は前月との増減

合計

2,830人

(前年同期 2,942人)
(前月比 -10人)

男 1,346人 (-5人)
女 1,484人 (-5人)

うち65歳以上 1,281人
うち15歳未満 258人
世帯数 1,554戸

増減	転入 7人	出生 0人	その他 0人
	転出 13人	死亡 6人	その他 0人

※ 住民基本台帳を基にした、令和8年9月中の異動状況

住宅入居者募集

物件名	三島団地		
住所	川本町大字川下986番地		
募集期間	随時		
空き戸数	2戸	家賃	12,900円～ ※収入額等により決定
物件情報	昭和56年建設 / 中層耐火3階 / 3K / 駐車場あり		

詳しくは川本町ホームページをご覧ください。



■ お問い合わせ 町民生活課 ☎72-0632

編集後記

朝が肌寒くなり、季節の変わり目を感じます。秋は、枯れ葉が多く、野焼きが増える時期です。空気が乾燥し、火が広がりやすい気候なので、火の取り扱いには十分注意してください。私もこの時期はキャンプに行くので、火災警報などの情報を事前に収集し、火事につながらないよう徹底したいです。(いつき)